

女夫石遺跡発掘調査速報

No.10

今回は、No.9で紹介した縄文土器作りの続きです。8月5日の暑い中開催した「野焼き」を紹介します。ただ野焼きをしたのではありません。サプライズ企画も用意しました！発掘調査現場見学・ジャガイモ焼き・サワガニ取りです。皆さん縄文土器が地面に埋まっている状況を見てビックリしていました。縄文人にとっても水は必要不可欠なものです。遺跡のそばに沢があることを実体験してもらいました。参加した親子の方々は、土器が焼けてうれしそうでした。

それにしても真夏の焚き火は暑い……。お手伝いに駆けつけてきてくれた方々にも大変感謝しています。



上手く火を起こすことができるかな？木と木の摩擦でおこる熱を利用して火を起こします！



土器をだんだん炎に近づけていきます！すすけて黒くなった土器が最期には赤っぽくなります。



ズリ：今日は7月22日に作った土器をいよいよ焼くんだって！焼くためには火が必要だから、火起こしもするらしいよ！

マキ：いきなり焚き火の中に土器を入れるのかと思ったら、離れたところに並べているよ。

ズリ：いきなり温度を上げると土器が破裂してしまうんだってさ。試しに入れた土器は破裂して粉々になってしまったよ。少しずつ近づけるのがミソらしいよ。

マキ：だんだん土器がすすけて黒くなってきたね。

ズリ：全体が黒くなったら、炎を強くして、すすを飛ばすんだってさ。赤くなった土器がみえてきたよ。

マキ：後はゆっくり土器を冷まして完成だ！

ズリ：冷めるまでに、近くの川に遊びにいこうよ！

マキ：女夫石遺跡の縄文人もこの川でいろいろな作業をしたんだろうね。ドングリのアクヌキをしたり、小魚を取ったり、飲み水を確保したり……。

ズリ：縄文人も生活のしやすい場所を選んで住んだんだね。さあ、そろそろ土器が冷めたみたいだよ！みんなで作品を持って記念撮影をしようよ！（つづく）



女夫石遺跡の近くに流れる川で、沢遊び！サワガニを見つけて大喜び！とても暑い日だったので、川に足を入れて気持ちよかったね！





みんな上手に焼けたかな？土器を作るのも大変だけど、焼き上げるのも大変だったね！今回の体験でいろいろなことを知ることができたね！火を起こすことの大変さ、急激な温度変化で土器が割れてしまうことなどなど……。何よりもモノを作り上げることの喜びを体験できてよかったね！
自分で作った土器を記念にして、大切な宝物にしてね！

